




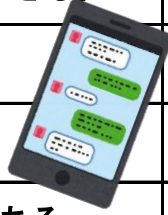


「特殊詐欺等被害」の危険度チェック20

STOP

次の質問に、該当する場合は「○」をつけてください。 →

該当

1	詐欺被害、なぜ多くの人のだまされてしまうのか理解できない。	
2	新聞・テレビ・ラジオより、もっぱらネットやSNSでニュースを見ている。	
3	被害報道を見るたびに「たくさんお金を持っている人がいるな」と感心してしまう。	
4	特に対策はしていないが、詐欺被害には遭わないという自信がある。	
5	着信した電話番号の初めに「+」がついていたが、その理由を説明できない。	
6	着信があったとき、登録していない番号でも気にせず出してしまうことがある。	
7	携帯電話に宅配業者からショートメッセージが届き、返信したことがある。	
8	携帯電話を使いながらATMを操作することに抵抗を感じない。	
9	パソコン使用中、いきなり警告音が鳴った場合、対処方法がわからない。	
10	アップルギフトカードはどのような場合に使うのか知らない。	
11	警察は、スマホ上で捜査のため警察手帳を見せることがあると思う。	
12	振込は、ほとんどインターネットバンキングを使っている。	
13	インターネットで副業を探したことがある。	
14	突然「抽選に当選した」というメッセージが来たら、内容を確認しようと思う。	
15	NISAや証券会社を通じた投資よりも利益の出る投資をしている知人がいる。	
16	情報さえあれば、投資で確実に利益を出したり、ギャンブルで勝つことができる。	
17	インターネットで気になる広告バナーをついクリックしてしまうことがある。	
18	SNS上で、自分の悩みを話せるような異性の友人がいたらよいと思う。	
19	インスタグラムなどSNSで知らない人からメッセージが来て返信したことがある。	
20	有名人や著名人と直接メッセージでやりとりできるのが、SNSの魅力だと思う。	

○の数は何個つきましたか？	危険度	アドバイス（裏面を読んで注意しましょう！）
0個	低	日々、詐欺犯人の手口は変化していきます。油断大敵！
1～5個	中	1つでも当てはまるなら隙があります。御注意ください。
6個以上	高	被害に遭わないために手口を知って抵抗力を高めましょう。

「特殊詐欺等被害」の危険度チェック20 潜む危険と注意点



← X (エックス)
Instagram →
(石川県警察安全安心情報)



No	チェック項目(要約)	潜む危険と注意点
1	なぜだまされるのか理解できない。	特殊詐欺などの被害者の方は、みなさん自分が被害に遭わないと思っていました。自分は被害に遭わないとは思わないことが重要です。
2	もっぱらネット等でニュースを見る。	新聞、TV、ラジオは、発生や手口などの情報を幅広く知ることができます。ネットで興味のあるものを見るだけではなく、特殊詐欺等の知識もつけましょう。
3	報道を見て「お金を持っている」と感心する。	被害報道を見た時は、自分だったらこうしよう対策を考えていただき、みなさんの大切なお金を詐欺組織に奪われないよう注意してください。
4	詐欺被害には遭わない自信がある。	詐欺の電話などは巧妙に不安を募らせてきます。自分も被害に遭う可能性があるという認識を持つことが対策の第一歩となります。
5	着信電話番号の「+」が何か分からない。	「+」から始まる国際電話を通じて詐欺が行われています。国際電話休止申請(固定電話)や防犯アプリの導入(携帯電話)をおすすめします。
6	登録していない番号でも気にせず電話に出る。	知らない電話番号は詐欺電話の危険があります。留守電機能を使う、一旦電話を切ってから自分で調べた番号に電話するなど、落ち着いて対応しましょう。
7	宅配業者からSMSに返信したことがある。	宅配業者の再配達などを装い、個人情報を入力させる手口もあります。身に覚えがない荷物には注意し、安易に個人情報を入力しないようにしましょう。
8	スマホしながらのATM操作に抵抗はない。	医療費の還付金を振り込むと言われ、携帯電話を通じて相手の指示通りにATMを操作すると、犯人側の口座にお金を振り込んでしまう危険があります。
9	PCから警告音が鳴っても対処法はわからない。	ウイルス感染したかのような表示や警告音で不安を煽り、ニセのサポート窓口を案内する手口があります。電話をせずに、ブラウザを終了させましょう。
10	アップルギフトカードの使い方を知らない。	電子マネーカードをコンビニなどで購入させて、カード裏のコード番号を聞き出し、お金をだまし取る詐欺の手口があります。
11	スマホ上で警察手帳を見せることがあると思う。	ニセ警察詐欺多発中！警察は電話で「あなたに事件の容疑がある。逮捕する。」と言ったり、ビデオ通話で警察手帳や逮捕状を見せることはありません。
12	振込はほとんどインターネットバンキングだ。	インターネットバンキングは詐欺に利用されることが多いです。お金を送金する前に、一人で判断せず、家族など信頼できる人にも相談しましょう。
13	インターネットで副業を探したことがある。	インターネットで掲載されてる副業募集の中には、「参加料」や「損害補填」などを求める詐欺の手口があります。安易な儲け話に注意してください。
14	「抽選に当選」というメッセージは確認する。	応募した覚えのない当選メッセージは詐欺です。個人情報を入力したり、当選金を受け取るための費用といったお金を送金しないようにしましょう。
15	NISA等より利益の出る投資をする知人がいる。	投資助言や代理業を行うには、金融商品取引法に基づく登録が必要です。無登録の者から投資の指南を受けることは、詐欺の危険が潜んでいます。
16	情報がさえあれば、確実に利益を出せる。	投資詐欺の多くが「絶対損はしない」と誘ってきます。「絶対損をしない。すぐ儲かる。」話は詐欺を疑い、安易にお金を送金しないようにしましょう。
17	ネットの気になる広告バナーはクリックする。	詐欺へ誘導する広告バナー表示も存在します。広告バナーの会社をあらためて検索するなど、記載内容を鵜呑みにしないようにしてください。
18	SNS上で悩みを話せる友人がいたら良い。	異性を装ってSNS上で近づき、数ヶ月もの時間と様々なエピソードで信頼関係を築いた後、投資話を持ち出すなどしてだます手口があります。
19	SNSで知らない人の連絡に返信したことがある。	SNSは全ての方が交友関係を広げる目的で使ってはいません。相手から「投資」や「お金」の話が出た場合は、詐欺を疑いましょう。
20	有名人等とやりとりできるのがSNSの魅力だ。	例えば、自分がファンである著名人のアカウント名であっても、本人性の保証は全くありません。冷静に確認することが必要です。

